

学校法人 筑紫海学園  
 香椎幼稚園  
 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 TEL 092-681-3320  
 つくしみ山荘  
 〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪柳約1585-9  
 TEL・FAX 0973-79-3408

# 筑紫海会報

発行者 福岡女子大学同窓会  
 筑紫海会  
 発行所 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 香椎幼稚園内  
 TEL・FAX (092) 671-6360  
 振替口座01780-7-26212  
 印刷 樋口印刷



総会は5月27日(日)「ホテルオークラ福岡」で、女専22回生から大学54回生まで計189名の出席者のもとに開かれました。

総会司会は福島佐多子さん(大11被)で進行。開会のことは、物故者への黙祷につき、光石会長の挨拶と公立法人化した大学、新入生の同窓会入会、同窓会名簿発行、つくしみ山荘などの報告。そして、当番学年へのお礼のことば。

- つづいて議長に船越典子さん(大31食)、中嶋澄子さん(大32被)、書記に渕上啓子さん(大31)
- 監査報告
- 平成18年度筑紫海会会計決算報告
- 法人監査報告
- 平成18年度筑紫海会

英、松本慶子さん(大32国)を選出し議事の審議に入った。

(1)平成18年度事業報告  
 ● 筑紫海会、名簿発行委員会報告。名簿購入を再度お願いしたい。

(2)つくしみ山荘の経営が厳しい。山荘のご利用を願いたい。

A 新入生のオリエンテーションの場を借りて同窓会入会の説明をしている。議題(1)(2)は拍手で承認された。

## 平成19年度 総会報告

総会当番委員 長は亀崎優子さん(大11被)、副委員長は福島佐多子さん(大11被)で進行。

英、松本慶子さん(大32国)を選出し議事の審議に入った。

私は昨年3月に九州共立大学を定年退職して、気儘なのんびりとした日々を送っていましたところへ、突然同窓会会長依頼のお話が舞い込んできました。

今まで同窓会の仕事のお手伝いをした経験もなく、会長という大役は私には荷が重すぎて自信がなかったのですが、このお話を受けたとき一生懸命に辞退申し上げました。

「理事の方がそれぞれの専門部門を担当されていて、みんなでサポートするので何も心配されることはありませんよ」などと、私が不安に思っていることについて一つ一つ

私に母校に対して家族の楽しい思い出がたくさんあります。私が大過なく定年退職を迎えることができたのもこの

私に母校に対して家族の楽しい思い出がたくさんあります。私が大過なく定年退職を迎えることができたのもこの

当っていました。先生方の厚意により講義の後私の出身である数学物理研究室のゼミにも参加させて戴いていました。この研究室の年中行事の一つに夏休みを利用した二泊のドライブ旅行があり、長崎、鹿児島ある時は四国まで足をのびしたこともありました。つくしみ山荘に宿泊してそこで飲んだ牛乳の美味しかったことや空気の清々しかったことなど、緑の自然に囲まれた山荘の風景はまさしく癒しの原点だと思えました。

しかし、レジャー産業に対する若者のニーズも時代と共に変わり、山荘の利用者は年々減少の傾向にあり、経営が厳しい状況にあります。これからも山荘を維持していくためには、山荘をどうぞ利用して戴き、山荘に対する率直なご意見をお聞かせ下さいませようお願い申し上げます。



丁寧に説明される選考委員の方々の姿に接し、自分が今まで同窓会に無関心で何も関わってこなかったことを恥ずかしく思いました。会長の大役が私に務まるかどうかとても不安でしたが、選考委員の母校を思う熱意に打たれて会長を引き受けすることにしました。

私は女子大卒業後九州大学工学部に24年間、九州共立大学工学部に21年間在職しましたが、その間母校の先生方をはじめ、女専、女子大の先輩、同級生、後輩からも、率直なご意見や温かいご声援を戴きました。もちろん愚痴も聞いて戴きました。私には母校に対して家族の楽しい思い出がたくさんあります。私が大過なく定年退職を迎えることができたのもこの

今回、退任された役員の方と同窓会への思いを一言お願いしました。

## 同窓会・筑紫海学園の発展を願って

第9代会長 福田順子(大8理)

今度、退任された役員の方と同窓会への思いを一言お願いしました。

費目	平成18年度決算(円)	平成19年度予算(円)
繰越金	1,680,699	571,564
同窓会入金	3,087,135	4,500,000
年会費	4,996,000	4,800,000
次取	27,602	1,000
受取	92,690	1,000
雑収入		500,000
合計	9,884,126	10,373,564
人件費	2,103,200	2,172,400
給料	1,837,800	1,892,400
交通費	185,400	200,000
退職引当	60,000	60,000
事務用品	20,000	20,000
事務局	737,605	1,080,000
通信費	288,031	350,000
消耗品	122,456	150,000
備品	14,800	200,000
保管費	0	50,000
簿記	264,000	280,000
名簿	48,318	50,000
熱費		
会議費	1,811,827	1,650,000
会費	278,519	200,000
総務	445,108	450,000
旅費	1,088,200	1,000,000
交通		
事業費	4,410,322	4,950,000
活動費	103,816	150,000
研修	1,000,000	1,000,000
査P	0	100,000
H会	0	300,000
山荘	2,306,506	2,400,000
援助	1,000,000	1,000,000
山荘		
慶弔	90,247	100,000
交際	159,361	120,000
予備	0	301,164
積立	0	0
築紫海会周年事業	0	0
繰越金	571,564	0
合計	9,884,126	10,373,564

副会長 中田 保子(大11英) 10年前理事にと言われ参加し、誰かが脈々とこの会を運営して下さいとのだと感じ感謝でした。転勤族で会報を読むことが出来ず口はばった

理事 瓜生 桂子(大26生) 袖振り合うも他生の縁と、同窓の絆に出会い、会毎、里帰りのキブン。だが中途、病に倒れ、責任を果せたかどうかはギモン。まわりは大小の問題山積、しかし心配り、眼くばりの確かな根が深く在って、母校を誇りに思いました。

理事 花田留美子(大4生) 同窓会の役を引き受けて色々な行事に参加したことは、私にとり自分の歩いた道をふりかえり、又、新たに先輩、後輩との交流から多くのものを学ぶ機会となりました。加えて、大学での新しい研究や今の時代の問題点など多方面にわたって目を開かせてもらい感謝しています。

理事 土本 美和(大32被) 担当の仕事をごなす事しか私にはできませんでしたが、今意欲的な若い方も理事に加わり、同窓会の裾野が広がることでしょう。また、大学あつての同窓会。これからの「女子大」と「筑紫海会」が益々発展することを祈念いたします。

理事 佐藤真知子(大18理) 母校というように同窓会にはすっぽり包みこんでくれる温もりがある。会員の個性もさまざま、各々の人間性の厚みも心地よかった。煩わしさに優る筑紫海会のよさを一人でも多く知って欲しい。まずは参加の一步を。

理事 児玉 雅子(大24国) 福岡女子大学の同窓生が東京、近畿、各地で盛大に和気藹々と集っておられることは知りませんでした。素晴らしい総会の当番に当たられた皆さんの名演ぶりも素晴らしい！まずはお目にかかるのを楽しみに。

波紋

▼戦後間もなく昭和二十一年に私達は女専に入学致しました。旧校舎は戦災で焼け、須崎のバラック建ての校舎で冷暖房の設備も無い教室でそれでも楽しい学生生活を送る事が出来ました。▼三年生の時、大学昇格の為にバザールをする事になり、私は茶道部に籍を置き、学校の帰りに南薬院の先生の自宅に通ってました。茶席の準備等細かい事は遠い昔のこと思い出せませんが薬院から須崎まで徒歩で道具を運んだり、立礼の点前をした事は覚えてます。多分先輩の先生、社中の皆さんのお蔭で無事茶会も終了したと思います。此の様に持出しの場合、多くの小道具が必要ですから忘れ物の無い様検討準備が必要なのです。▼卒業後約七年間高校で家庭科の指導をしてきましたが特に料理の材料を注文する時、葱一本不足しても困るので用意周到に準備しなければなりません。長い間お茶と料理の指導をしてきたお蔭で忘れ物も無くもてなしの心で生活出来る事を喜んでます。▼最近「壁の中の妖精」という一人ミュージカルを観ました。スペイン戦争後の史実をもとに構成された舞台の語り、歌、踊りはすばらしいのです。最後の「生きる事の素晴らしさ」の歌に感動、現在の自分達の生活に感謝しています。

筑紫海会平成18年度決算報告及び19年度予算

波紋

白水 桂子(専24家)

(3) 役員改選  
 ◇会長選考委員会報告  
 委員長花崎正子さん(大10被)より経過と会長に福田順子さん(大8理)を推薦。  
 ◇理事選考委員会報告  
 委員長室蘭靖子さん(大11食)より経過と5名の理事の推薦。  
 ◇新会長 新理事の承認  
 会長の一期での引退理由、更にもう一期やって欲しかったの意見が出た。光石前会長は「新体制の下でいろんなアイディアで更なる発展がなされていくと思います」との退任挨拶。つづいて副会長、理事の退任挨拶。  
 次に、新会長挨拶、新副会長、理事の紹介後、次の審議に入った。

(4)平成19年度事業計画案  
 (5)平成19年度予算案審議  
 ●以前、終身会費、一括会費があったが一括会費は平成9年3月末で有効期間が終了。一方、終身会費納入者にも年次会費の協力をして頂いている。同窓会活動は年次会費で運営しているのは是非年次会費納入をお願いしたい。  
 ●同窓会HP開設準備中。(質疑応答)  
 Q 会議費20万円では不足にならないか。  
 A 支部長会費削減、本年度は選考委員会がない。(4)は承認された。  
 次に支部長、来年度当番学年の紹介があり、審議は終了した。

懇親会は井上信子さん(大11英)の司会で始まり高木誠学長は挨拶で大学の抜本的改革、建て替え問題など話された。  
 岡崎ユウ元会長(専22数)の音頭で乾杯。術後の療養中にもかかわらず、森永泰子元会長(専24数)もご出席された。  
 イベントは「フェロー」のみなさんによる二胡のアンサンブル演奏。しつとりとした音色に聴き入り、最後に校歌を斉唱し総会は閉会となった。

今年は大11、12、31、32、53回生が当番学年として運営に当たりました。昨年六月の新旧委員引継ぎに新委員31名の出席があり、好調なスタートを切る事が出来ました。十一月のクラス委員会と同日開催の準備委員会にも多数の委員が顔を揃え、有意義な話し合いの場となりました。  
 二度の委員会に始どきの委員の出席がありました

**総会を終えて皆様に感謝!**

亀崎優子(大11被)

最後は総会にご出席下さった卒業生、ご指導を仰いだ諸先輩、そして一生懸命に役割を全うしてくれた委員、それぞれの皆様へ心からの「ありがとうございます」という言葉を申し上げます。

**北九州支部長 花崎正子**

「絆」これが私の同窓会への求心の核である。「個人化」した現代社会の拮抗バランスとして強く求められているの、思いつからずである。総会は、その具体的展開の最大のイベントである。今年北九州の中心市街・小倉駅からベネッセホールまで徒歩で数分の「リーガロイヤルホテル小倉」で開催。本部からは山本津弥子副会長が来席下さ

**13支部 支部だより**

**絆**



8月25日(来年度総会)に向けての第1回理事会を開く。

**久留米・筑後支部長 佐藤嘉代子**

久留米・筑後支部では八年前支部を立派にまともな役員さんが退任されました。六月の総会で新役員誕生。支部長、私(大6国)を支える副支部長に久保節子さん(大15被)・大久保恵美子さん(大15国)が就任。  
 総会は本部より福田順子新会長にご出席をいただき、出席者46名で開催、和やかな懇親会もありました。

り、女専20回ご卒業の先輩から今年度ご卒業の若い方々まで約50人が出席された。総会行事・講演・実演を兼ねた「自分流おしゃべり」のしむータルファッション・写真撮影・会食・近況自己紹介・欠席賞動向紹介・アトラクションなど和気藹藹の内に旧交を温めあいながら時は流れた。大先輩の故川口小夜子さん(専21国)の「同窓会心のオアシス」の名言を、「絆」という方法に変え、

五百名を越す支部の長という大役を引き受け、女専・女子大の伝統の重みなど、この私にとまらるかどうか不安です。来年の支部総会の日時・会場・講演の予定者も決まり、当番を中心として次年度に向け新しい体制が動き始めました。  
 会員の皆様のご協力とご指導をお願いします。

**筑豊支部長 白水桂子**

筑豊支部は発足以来毎年三地区が交代で総会を開催しています。特に昭和56年に支部会則を立ち上げ、それによって直方地区、飯塚地区、田川地区が順番に総会のすべてを準備開催いたします。平成十七年度の総会は直方地区の担当で議事終了後「トリオアウナー」による三名のピアノ、ヴァイオリン、チェロの音楽鑑賞をし、一同で「椰子の実」「夏の思い出」の合唱をして遠き昔を懐かしみました。

九州大学名誉教授酒井嘉子先生(大9理)の講演は「科学技術は地球を救えるか?」という難しいテーマでしたが、今、環境破壊・戦争について学ぶことなど、とてもわかりやすい説明に深く納得し、みなさんの表情も満足そうでした。もっと多くの方にお聞きいただきたい内容でした。

ました。十九年度は田川が当番で暑さの残る八月二十六日に少し遠出をして古くから修験道場として栄えた霊峰英彦山の「ひこさんホテル」で総会を開く様に準備しております。英彦山の歴史等の講演を、又、添田町が誇るスロープカーに乗って国指定重要文化財の英彦山神宮の参拝を予定しております。

**佐賀支部長 今泉泰子**

猛暑日が続いている佐賀からお便りします。筑紫海会佐賀支部設立六十一年の記念すべき年を迎えました。県内十市十三町に散在する同窓生は二百六十余名。十九年度から支部役員を卒業年で二年ずつの輪番制をとる事に決まりました。会員の意識、当番役員の認識と責任が深まり考慮いただいた先輩に感謝しております。去る六月、二年に一度の親睦会は日帰り唐津の旅、白砂青松の玄海灘を眼下に唐津焼太郎右衛門窯での楽を描き楽しみ、立花史子さん(大29英)経営の料亭「水野」の新鮮なお魚の昼食、一人ずつの近況報告に一同和気藹藹の女子大色に。続いて国の重要文化財「旧高取邸」を見学、明治、大正期の炭鉱主の生活をしのび、夕茜に見送られて帰途につきました。来年六月の総会は21世紀を生きる人間として環境問題を考える事に決まり最善の方法を話し合っています。何気ない会話、何気ない笑顔で集まる同窓

十八年度は飯塚地区の担当で議事終了後、会員の方による朗読をして頂き、朗読のご指導を受け

会が一人の女性として、人間として共通に抱える問題を考える時間と空間になり、社会福祉、国際貢献などグローバルな観点を捉える事が出来れば親睦のみにとどまらずに相乗作用が期待できるのではないのでしょうか。

**長崎支部長 阿野史子**

去る六月二十四日、平成十九年度福岡女子大学同窓会筑紫海会長崎支部の総会を開催しました。生憎の小雨模様のお天気

でしたが本部から上村副会長のご参加をいただき、県内各所から大三卒から大三十九卒までの三十八名の同窓生が集いました。今回、女専卒の先輩にお会いできなかったのは残念でしたが、何人かの方からはお元気に過ごされたのお返事を頂きました。総会では卒業生で現在長崎県立大学教授の庄山茂子さん(大31被)に「生活情報としての色彩」というテーマで私達の日常生活にも深く関わるとても興味深い講演を頂

き、会員一同、同窓生にこんな方がいらっしやるのかと頼もしく感じました。長崎支部は今年、四年毎の役員改選の年にあたり、支部長、副支部長が代わりました。長崎支部会員が現在約二百五十名ということで、これまでも同様できるだけ多くの方々の交流がはかれるよう努力していきたいと思えます。

**大分支部長 室貴子**

平成十七年二月、中津地区が三十年ぶりで当番を受けた。総会は隔年毎で、十七年は親睦会。助けてあげるの言葉を頼みに、地区の承諾なしの見切り発車であった。

平成十八年十一月五日、本部より光石会長、瓜生常任理事のご出席をいただき、支部総会を開く。「初めまして」の挨拶の方も、同窓生の有り難さ、たちまち旧知の間の如く動いて下さる。中津地区の方は勿論、約束通り、大分・別府・日田の方々も助けていただいた。

一服し解散となる。参加者二十三名の方に感謝の一日であった。  
 当番をさせていただきます、多くの嬉しいご縁をいただいた。2007年版を基に支部名簿作成中である。

**熊本支部長 河上洋子**

熊本城の真下で平和を語る総会  
 築城四〇〇年の熊本城の真下、熊本KKRホテルが、今年の総会会場です。時は八月一日、連日三十度を越す真夏日を選んだのは当番の方の深い配慮です。それは六十二年前の敗戦の夏に思いを通わせる卓話を準備されたのこと。同窓生、林葉子さん(専16家)が五人のお仲間(家族史研究会)と昨年本を出版されました。「遅咲きの女たちの遺言」です。内容はそれぞれの自分の自伝が中心。林さんも戦争拡大と期を同じくした学校生活、敗戦で朝鮮からの引き揚げ、戦後の苦難の体験から女性史研究に入り、平和希求とその実現を詳細に書かれています。その出版を指導された近代史がご専門で、元熊本大学教授、猪飼隆明先生が「遺言だから立会人」として序文を書かれました。このお二人の卓話が今日の目玉です。当日は本部から、山本津弥子副会長をお迎えして、珍しく女専卒の先輩方のご出席も嬉しいことでした。

お二人のお話の熱気に触発されて、会員皆さんから、地域の支えになる働きや、障害者のボラン



熊本支部総会

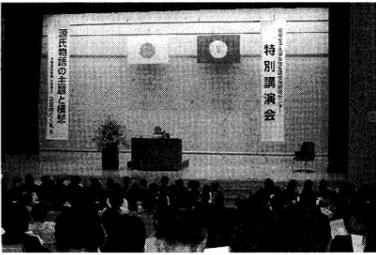
### 講演の要約

「源氏物語」の主題は、「人間の生」という問題である。紫式部は、人間を群の中の個、血統の中の個としてとらえ家族・隣人・地域社会・国・世界へとかわる個とみる。



## 目加田さくを先生 卒寿記念講演会に参加して

### 題目「源氏物語の主題と構想」



紫式部が生きた十世紀・十一世紀の日本で司馬遷の「史記」が重視され、紫式部は司馬遷流の史観で人生をみている。源氏物語に引用された

史記は11箇所及び、さまざまな効果をもたらす。又当時の日本は仏教信仰が朝野にゆきわたり、紫式部は、司馬遷流の史観と仏教の因果応報思想をもって人間を俯瞰していたと考える。

人間が生きてゆく上で必須不可欠の条件は生命の保全で、平和な時代の人間の生は結婚生活を脅かす脅通で、精神的傷害を受ける。源氏物語は人間の生を愛情の面から語り、姦通という大罪を軸に光源氏を物語る。

次の二代目の時代は源氏は舞台正面の奥に控え六条院の栄華を頂点に隠居する。

三代目の時代、浮舟と薫の苦悩と三代にわたる源氏の因縁の生が提示され、人間の生とはかくのごときもので、源氏は救われたか、人間に救いはあるのかと読者に悟らせる。

「源氏物語」の構想は、三大姦通事件を主軸として構成されていて、第一の事件が第二の事件を呼び、第二の事件が第三の事件を招く、それはすべて第一の姦通事件に帰結するという緊密な関係にある。

第一の姦通の原因・因縁を特に克明に分析し、「業因」と呼ぶ。しかも世人の目は欺きおおせても天の目は許さないとするのが紫式部の人間観である。

このように先生は、人間の心の細かな分析と高い宇宙観とをわかりやすく論評されている。

◇大学11回の国文科の有志が目加田先生宅を訪問したのは二年前の初夏の頃でした。その時、米寿のお祝いの中に話が及び、「祝いの品物はいらないので、今研究している源氏物語に関して講演の場を与えて欲しい」と話され、「できれば、あと二年後の九十歳の卒寿のお祝いにして欲しい、忘れないように10月10日と設定しよう」というご意向でした。

先生は在職中に言い得なかつたことを、その後の研究でさらに奥深く究められ研究が進んでいることを熱情をもって語られました。ご要望に沿って準備を重ねるなか、国文大11回生のみでなく、国文大9、10回生の協力も得、主催は福岡女子大学と同窓会筑紫海会になり、会場は学生会館と決まり、さらには在学生も聴講するという大きな広がりをもって計画されました。

◇当日、会場には目加田先生の著書や論文が展示されていました。国文大16回生製作の六条院の模型も素晴らしいものでした。私達卒業生は何十年も前の先生のご講義に思いを馳せ、在校生を含めて四〇〇名超がこのように豊かな文化を享受できたことに、感謝致します。

先生には、これからもますますご壮健でいらっしやることをお祈りして会場を後にしました。

宮本 宣子 天日国 福山 麻己 天日国

ティア、昨年の総会で現地水俣で学んだ水俣病のこと、新たな産廃問題の取り組みなど、時間を忘れる話が出ました。現在の不安な政治や、生活、国際問題を考える為に通去を忘れない意味で、林さんの著書は貴重です。お読みになりたい方は、どうぞ熊本支部までご連絡ください。

**宮崎支部長 松本君江**  
宮崎支部のために支部長として二十年以上もご尽力頂きました天野菁子先生(大一生)の後任支部長でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

支部総会は隔年毎、開催することになっておりますが、昨年は6月11日(日)に、本日より光石会長並びに中田副会長をお迎えして、「ひまわり荘」にて開催されました。

その折、退官後に宮崎に帰郷されていらつしやいましたドイツ語の恒吉良隆教授ご夫妻にも初めてご参加頂き、先生のお呼びかけで参加者も増え盛会となりました。

来年は天野先生への感謝の集いも兼ねて、6月8日(日)「シエラトンホテル」にて開催する予定でございます。

どうぞお誘い合わせの上ご参加下さいませ。

**東京支部長 桐潤壽子**  
五月十五日(火)に新緑の美しい明治記念館に於いて平成十九年度の総会を行いました。本日より光石会長、大音理事をお迎えし、支部会員百十八名の出席を得て盛大に行われました。昼食後は、大音典子氏の声楽コンサートを楽しみました。大音氏は東京支部会員のお嬢様で、芸大音楽科を卒業

以上三つの行事はすべて当番学年がお世話しています。当番になって初めて筑紫海会に出席したという人も多く、横のつながりが深まり、忙しかつたけれども楽しかったとの感想を聞き嬉しく思っています。

**近畿支部長 荒金照宮子**  
支部の会員は、約三〇名となっております。活動としては、年一回の支部総会と、その後発行する支部便りを全会員に送付しております。

総会では、女専卒の方の出席が多く、元気で前向きな生活態度に刺激を受けています。

総会の準備は、卒業年度別の当番制とし、学部は異なっても同じ学年の会員が、それぞれ協力し合せて総会と支部便り発送までを受け持っています。当番を契機に新しい輪が出来ている様です。次年度の後輩への心遣いも、ほほえましいものです。

近畿は古都や観光地が多く、総会の場所や、その後の見学も楽しみの一つです。明石海峡大橋を楽しみました。

七月には東京支部報を発行しました。秋には例年の親睦会を十月三十一日に恵比寿の「ウェスティンホテル東京」の最上階で行う予定です。毎年八十名から百名の同窓生が集まりおいしい昼食をとりながら楽しいおしゃべりの一日を過ごしております。

見渡す会場、琵琶湖や比叡山を眺めながらの会場、奈良のホテル等々。来年の会場は、大坂城が一枚の絵の様に見える場所となっております。

**山口支部長 横田和子**  
昨年の支部総会は下関市の関門海峡を臨む小高い丘にある赤間神宮でありました。その昔、壇の浦の戦いで入水された安徳帝の尊像をお守りしていたところが後に、浄土宗阿彌陀寺となり、その後の神仏分離で現在の赤間神宮となったのだそうです。

総会の主な議題は「会則の変更」。種々の問題があり、この総会の場では成立しませんでした。これまでの地域の編成がえをし、東部、中部、西部地域の三地域とし、これに合わせて支部長の選出や役員の変更を現在の役員の任期中で処理したいと支部会報と共に「支部会則」改正案の書類を送りました。

次に、支部会報のお便りからその一端をご紹介します。「家の建て替えるの間、築100年近い家の修理をし、虫が飛び交う菜園からの採れたての野菜で朝食を整えるスローライフを楽しんでいる」、「3才のお孫さん2人と夏休み40日間を過ごし、疲れたけれどパワーを貰い、楽しかった」、「骨折して入院中に暇にまかせて俳句に挑戦、投句を続けている」、「また、「病後の方が老年に達したら悲しみ過ぎず、恐れすぎないのが肝心の文を目にし、無理をせず今やりたいことをやっつけていこうと思うようになった」、「還暦を過ぎて車の免許を取った人に触発されてペーパードライバー30年に終止符を打った」話など。内容の濃いものが盛りだくさんの支部会報です。

支部会則変更が会の運営をスムーズにさせ、会員のコミュニケーションが更にはかれることを願っています。

**広島支部長 立川桂子**  
平成十八年十一月十八日(土)、隔年ごとの支部会を足場のよい広島駅構内に続く「ホテルグランプシア」で開催、会員六十五名中出席者九名。

いつもの事ですが久々の会という事でそれぞれ体験を和気藹藹の中に伺ったり語ったりするのを皆楽しみにしております。当世の産科事情をお孫さんの誕生に立ちあつてのお話。大手術を乗り越えて元気なお顔を見せて下さった方、お二人。御子息の転勤でこちらに移られずに支部に連絡下さった先輩……。別れがたく二次会を茶店で。女専の先輩で産婦人科医だった中本雅子様(専24

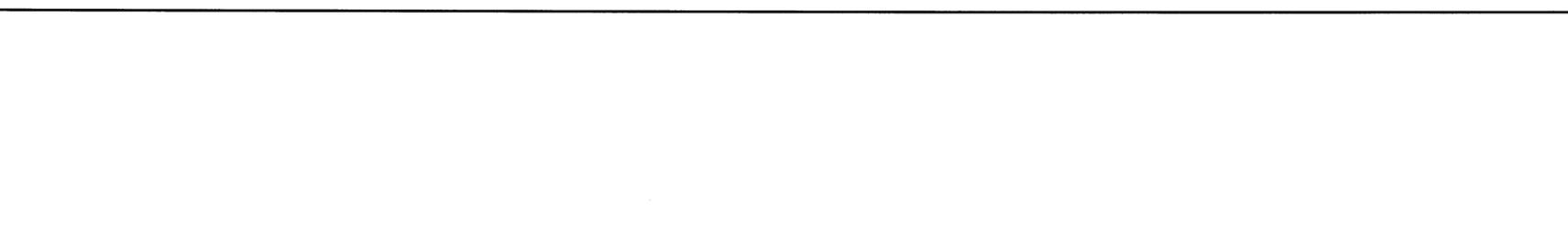
数)のお言葉「後輩の方々の発展を何うかどうかができ、福岡女子大同窓であることの喜びをいっぴい感じ、ルンルンしています」こんな会です。どうぞお気軽にご参加下さいませ。

**鹿児島支部長 友清 政子**  
鹿児島支部は会員70名で、総会と親睦会を隔年に行なっています。

今年は親睦会の年で、9月24日(祝)に美術館での鑑賞と散策、そして一面の彼岸花の幻想的な風景に出会えるはず、元気をもらって帰りたいと思っています。

昨年の総会では本部から光石会長と上村理事に出席いただきました。会長から現在の女子大の様子、香椎幼稚園の教育方針、つくしみ山荘がよみがえった話を聞き、楽しく過ごすことが出来ました。

新しい筑紫海会名簿には最近多数の鹿児島出身者がみられ、支部の将来も捨てたものじゃないと楽しみにしています。若い後輩たちに喜んでもらえる様な会報を作成していきたいと思っております。





お問合せ・ご予約は  
TEL/FAX 0973-79-3408  
大分県玖珠郡九重町湯坪柳約1585-9

### 学校法人 筑紫海学園 だより



### 香椎 幼稚園

## 中学校の職場体験学習を担って

—中学生と園児とのふれあい—

園長 江頭 勝子(天17園)

近頃体験学習という言葉が耳にしますが、幼稚園でも施設を開放し、他の学校との交流が求められるようになりました。

小学校から大学までいろいろな形で関わりを持っています。今回は、中学校の職場体験の様子を主に述べてみたいと思います。

幼稚園、保育園も毎年加わっています。そして、数年前より二年生の生徒達が、職場体験をするようになり、昨年も二中から八人の中学生がやってきました。担当の先生から「一人ひとりと気にかかると生徒がいます」と聞いていたのですが、事前にあいさつ

に来たメンバーを見て、すぐその意味が分かりました。一人の男子生徒が幼稚園側の説明を、顔を真つすく向けて、面倒臭そうに聞いています。

「仕事の難しさを体験した」「先生たちの子どもたちに對する愛情がよくわかった」などの気持ちを綴っていました。今年

は初めての学校も加わり、三校の受け入れをします。九月に和自丘中学から女生徒三人が来て、運動会の練習に加わり、入場門作りのお手伝いをして帰りました。香椎一中と二中からも間もなくやってきました。



中学生のお姉さんと

と、しきりに感激しておられました。子どもの純粋さ、笑顔と人懐こさには、測り知れない力があるのです。その子の感想文の一部に「三日目に園児たちが家に帰るときすごく悲しかった」と書いてありました。ほかの生徒達も「責任を持つことの意味がわかった」

「仕事の難しさを体験した」「先生たちの子どもたちに對する愛情がよくわかった」などの気持ちを綴っていました。今年

は初めての学校も加わり、三校の受け入れをします。九月に和自丘中学から女生徒三人が来て、運動会の練習に加わり、入場門作りのお手伝いをして帰りました。香椎一中と二中からも間もなくやってきました。

秋の訪れを知らせるスキヤコスモスを見ながら大観望、阿蘇ファームランドを回りました。年代を越えて話ができる同窓のつながりを確認した旅でした。

多くの同窓生の皆様の社会人、妻、母としての生きようを聞かせて頂き、関わらせて頂く時、いつも感謝し感激しています。時代は変わろうとも、「同窓会は心のオアシス」を合言葉に末長く発展していくことを願い、微力ながらお手伝いできればと思っております。

「筑紫海会」には、人生の目標にすべき素晴らしい女性が勢いあつたので、こういうご縁を頂いたことに感謝しております。これからもつくしめ山荘ともども、どうぞよろしくお願い致します。



「筑紫海会」には、人生の目標にすべき素晴らしい女性が勢いあつたので、こういうご縁を頂いたことに感謝しております。これからもつくしめ山荘ともども、どうぞよろしくお願い致します。



「筑紫海会」には、人生の目標にすべき素晴らしい女性が勢いあつたので、こういうご縁を頂いたことに感謝しております。これからもつくしめ山荘ともども、どうぞよろしくお願い致します。

## 久々の再会を同窓生ツアーで

光吉 佳代(大31園)

9月28日、29日、まだ暑さの残る中、同窓生ツアーが34名の参加で行われました。クラス会に遠方から足をお運び下さった方も多く、久々の再会に笑顔と喜びの声を乗せて出発しました。

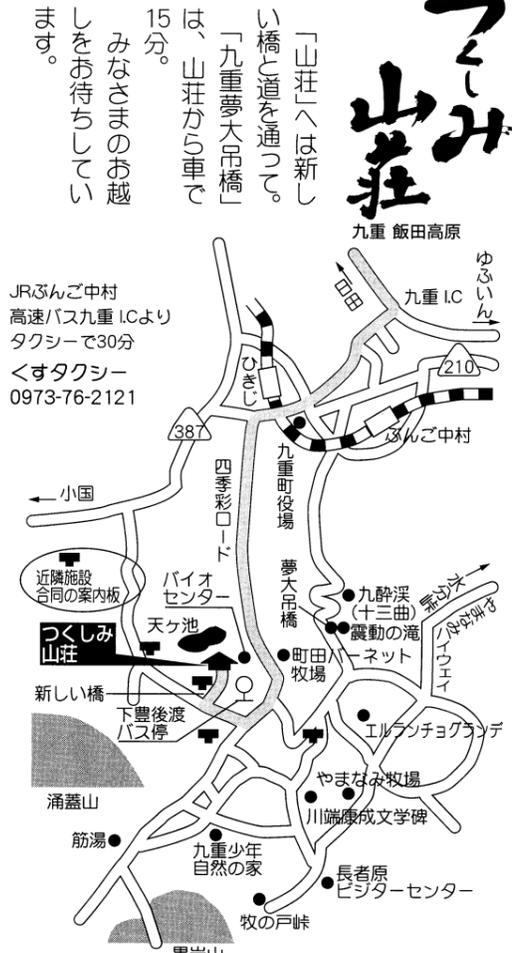
夕方には九重「夢」大吊橋へ。初めての体験に

長く感じられました。帰りは余裕もでき滝や山々の景観を楽しみました。

山荘では、おいしい地鶏鍋を囲みつつ自己紹介が始まりました。先輩方のユーモアあふれるお話は茶話会へと和やかに続きました。改めて立派な卒業生を輩出した女子大のすばらしさを実感しました。

同窓会事務局の開設は昭和47年。浜美代さん(専5文)の会計就任からです。昭和55年から山本育子さん(専26園)へ、平成元年には、山本さんと田代登代子さん(大7食)の二人制となり、現在、平成6年就任の岩崎和美さんと私(平成13年から)の交替で事務局に通っております。

法人事務局担当となり2年目を迎えています。当初は手さぐり状態で、たが、みな様のお陰で、とても楽しく過ごさせて頂いています。



### 行き道のご案内

- ①車で一大分自動車道「九重IC」(九重飯田高原)～四季彩ロード～「下豊後渡」バス停(移動の可能性あり)から次の角を右折し、新しい橋を渡る。(ICから約30分)
  - ②JRで一久大線「特急ゆふ」で「豊後中村」下車～筋湯行きバスで「下豊後渡」下車(約30分)～徒歩25分。又は、豊後中村駅前から予約タクシーで25分。(くすタクシー-TEL0973-76-2121 4000円程)
  - ③高速バスで一博多駅交通センター、又は天神バスセンターから大分行き各駅停車で「九重インター」下車予約タクシーで25分。②のタクシー。
- ☆お食事のみの相談もできます。その場合、予約をお願いします。  
☆ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~tukusimi/>

### 学校法人 筑紫海学園 18年度収支報告

#### ◆香椎幼稚園(園児92名)

収入の部		支出の部	
項目	決算	項目	決算
保育料他(※1)	29,058,000	人件費(※2)	44,729,762
寄付金	62,000	一般経費	9,907,206
補助金(県、市)	22,607,800	減価償却額	2,547,242
受取利息	138,892	基本金組入額	173,925
事業収入他	2,355,197		
計	54,221,889	次年度くりこし	△3,136,246
		計	54,221,889

※1 他は入園料、及び施設費 ※2 教員、職員、法人職員の諸経費

#### ◆つくしめ山荘(利用者1,046人) ※食事のみ82人も含む

収入		支出	
宿泊収入(※1)	6,127,402	材料費	2,090,747
雑収入(※2)	655,324	人件費(※3)	3,529,000
同窓会より	1,000,000	一般経費(※4)	5,200,508
		減価償却費	898,132
合計 ①	7,782,726	合計 ②	11,718,387

○当期損失②-①=3,935,661 法人税(2,521) 引後当期損失3,938,182

※1 宿泊料、飲物、暖房費、その他 ※3 管理人及びパートの賃金  
※2 管理人家賃、受取利息、寄付 ※4 福利厚生、車両、通信、水道光熱、租税公課、消耗品、衛生、その他